Consulting Firm 14

三祐コンサルタンツ

タイの農業支援プロジェクトで

株式会社三祐コンサルタンツ
Sanyu Consultants Inc.

海外事業本部
技術第１部主幹

足達 慶尚さん
〈36歳〉
Adachi Yoshinao

住民が自主的に働く姿に感動

大学院で東南アジアの農村の生業形態や営農・栽培技術について研究をした後、非常勤研究員をしていました。研究目的の現地調査では、農家に対して数時間にわたるインタビューや行動観察などを行いますが、調査される側からすると、迷惑ではあっても直接的なメリットはありませんでした。調査対象者には十分配慮をしてきたつもりでしたが、やはり開発途上国の人々に直接かかわり、彼らの生活向上に貢献できるような仕事に就きたいと考えるようになりました。

当社のことは国際協力機構（JICA）の求人サイト「PARTNER」で知りました。ホームページを見ると、先輩社員の現場から学ぶという基本姿勢が自分の経験と合致しており、これまで積み上げた知見や能力を生かせる職場だと感じました。入社後の海外業務としては、タイの洪水後の農業支援プロジェクトで洪水に強い稲作実証事業の計画・管理を手掛けたほか、エチオピアの干ばつ対応能力強化プロジェクトでの農牧民支援、ミャンマーのかんがい施設改修準備調査や経済特区水資源賦存量情報収集調査などに従事しました。現在はルワンダとエジプトで小規模農家市場志向型農業プロジェクトに携わっています。

この仕事のやりがいは、かかわった人々や地域の変化を直接感じられることでしょうか。特に印象に残っているのは、エチオピアのプロジェクトです。民族間の争いを避けるために、住民たちが主体となって地域開発を進める参加型開発手法を取り入れました。ここで見えてきたのは、住民は地域開発のアイデアを持っていても、道具が不足しているので常に計画が遅れてしまうという現実でした。そこでプロジェクト資金で村に手工具を提供したところ、若い女性が工事現場で供与された一輪車をうれしそうに走らせているのを見掛けました。住民がやりがいを感じて自主的に働く姿は、ごく当たり前の光景のはずですが、今も鮮明に覚えています。

開発コンサルタントの仕事は、地道で着実な変化を途上国にもたらす、やりがいと喜びがあります。当社の企業理念である「祐（たすけ）の心、祐（たすけ）の喜び」に共感できる方々と、一緒に働ければと願っています。

Check

農業・農村開発分野のリーディングカンパニー

三祐コンサルタンツの久野庄太郎・初代社長は、日本の農業開発史に刻まれる「愛知用水」建設で地域をまとめる運動の中心にいた人物である。木曽川から知多半島の先端まで全長112キロの用水路を通した一大事業であり、1961年の完成後は、農業・工業や上水道用水として中京地域の繁栄を支えた。このプロジェクトに賭けた熱い思いが同社創設につながった。

農業・農村開発分野のコンサルタント集団として、国内外で定評がある同社の採用は、農業土木分野の理系人材をはじめ、経済や社会開発などのソフト面の専門性を持つ人材も積極的に受け入れている。最近は多様な働き方が可能な職場環境の実現にも力を入れている。

また、同社は開発コンサルタントの仕事に関心を持つ大学生・大学院生を対象としたインターンシップを実施している。海外や国内のプロジェクトでの業務支援にかかわることができ、同社の雰囲気に触れる格好の機会を提供している。同社には創業者の熱い思いを受け継いだ社員が多く、若い人材を育てる気風もある。興味のある人は同社ホームページを参照のうえ、コンタクトしてみてほしい。

Career Path

Age

23 名城大学農学部卒業

30 岐阜大学大学院博士課程修了後、京都大学農学部非常勤研究員、東南アジア研究所非常勤研究員を経て、三祐コンサルタンツに入社

31 同社の国内事業本部から海外事業本部に異動、農業関連のJICAプロジェクトに携わる

company data

株式会社三祐コンサルタンツ
Sanyu Consultants Inc.
〒461-0002 名古屋市東区代官町35-16
海外事業本部　〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-13-17
海外事務所　マニラ、ヤンゴン、カイロ
設立：1962年6月　資本金：5,977万円
従業員数：256人（2015年8月現在）　代表者：代表取締役社長　久野格彦
事業分野：農業開発、水資源開発、経済・社会開発にかかわる企画、設計、施工監理、運営指導、環境アセスメント、組織強化、人材育成支援など

recruitment

新卒採用：あり　中途採用：あり
募集職種：開発コンサルタント（農業・農村開発、水理地質、地下水・給水）、海外案件の企画・管理・推進業務
募集人数：若干名

TEL：052-933-7801（本社）　FAX：052-933-7851（本社）
TEL：03-5394-8991（海外事業本部）　FAX：03-5394-8990（海外事業本部）
E-mail：m-ovs-eigyo@sanyu-con.co.jp（海外事業本部）
URL：http://sanyu.tcp.jp/